

## 新たに廃棄物減量等推進員に132人

### 廃棄物減量等推進会議を開催

6月26日、中央公民館で約200人が出席し、笠松町廃棄物減量等推進員会議を開催しました。

今年度から新たに廃棄物減量等推進員になられた132人を代表して中西一博さんに、広江町長から委嘱状が交付されました。

出席者は、町の廃棄物処理の現状や映像による資源リサイクルの過程を、熱心に学ばれました。

今後も推進員の活動に、皆さんのご協力をお願いします。



資源リサイクルの過程を映像で学ぶ推進員

# かさまるレポート

## 4回目となる被災地を訪問したかさまるくんとかさまるちゃん ～ご当地キャラ日本応援団として参加～



「石巻まちなか復興マルシェ」のステージ



石巻市商店街を歩くかさまるくんとかさまるちゃん



南三陸町の防災センター

笠松町のマスコットキャラクター かさまるくんとかさまるちゃんは「ご当地キャラ日本応援団」の一員として、6月28日・29日に宮城県石巻市と南三陸町に、笑顔をお届けに訪れました。

かさまるくんとかさまるちゃんは、昨年も訪れた「石巻まちなか復興マルシェ（旧北上川沿いのデパート跡地）」で、一緒に訪問したキャラクターや宮城県のキャラクターたちとステージを盛り上げました。「石巻まちなか復興マルシェ」は、震災から1年半後の平成24年6月に仮設の商店街でオープンし、現在は5店舗が営業しています。ステージの後、石巻市の商店街を約2時間練り歩き、お店の方やお客さんたちとふれあいました。

南三陸町の「防災センター」は、当時の姿のままで、この建物を超える高さの津波にのまれたことを想像すると、心が痛みます。

南三陸さんさん商店街では、あいにくの雨でしたが、かさまるくんは仮設の商店街で頑張っているみなさんとふれあい、今の生活やその当時の話を聞きました。

お店の人は「いまだに、生活用品などを隣町まで買いに行かないとそろわないので、近所で買い物できる施設ができるとうれしい」と切実に話し、「こうしてみんながこの地に来て、私たちがどのような生活を送っているのかを理解していただけるだけでうれしい」と言われました。

私たちにできることは限られていますが、皆がこの震災を忘れず、当たり前前に生活できることに感謝し、これからも人と人との出会いやつながりを大切にしていきます。

かさまるくんとかさまるちゃんが訪問して、みんなが笑顔で元気になるなら、この活動を続けていきます。